

powered by

Q.ANTUM

Q.PEAK-G5.1 315

さまざまな使用条件で
最大限の発電力を発揮



Q.ANTUMテクノロジー

- ・業界に先駆けて裏面パッシベーションを用いたQ.ANTUMセルの量産化に成功。
- ・長期にわたって培った経験と実績により成熟したQ.ANTUMテクノロジーを、単結晶太陽電池セルに採用。



さまざまな気象条件に対応

- ・優れた低照度特性と温度特性で、より高い発電量を実現。



厳格な品質管理

- ・アンチPIDテクノロジー(APT)、ホットスポットプロテクト、トレーサブルクオリティ(Tra.Q™)、アンチLIDテクノロジー搭載により、長期にわたって品質を維持。



軽量高品質フレーム

- ・ハイテック合金を用いたスリムなフレーム設計により、5400Paの耐積雪荷重と4000Paの耐風圧荷重を実現。



安心の長期保証

- ・太陽電池モジュール製品保証12年¹。
- ・リニアワランティ出力保証25年²。

1 太陽電池モジュールのみ販売の場合。システムとして販売の場合と保証規定が異なります。
2 詳細については裏面のデータシートを参照してください。

以下の設置に適しています：



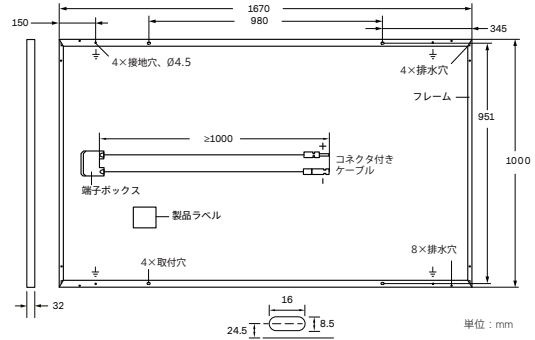
一般住宅屋根



商業施設、
工業施設の屋根

製品仕様

寸法	1670mm × 1000mm × 32mm (フレームを含む)
質量	18.5kg
前面カバー	3.2mm反射防止コーティング(ARC) 太陽電池用熱強化ガラス
背面カバー	コンジットフィルム
フレーム	アルミニウム合金(アルマイト処理)、黒色
セル数	10 × 6 (単結晶Q.ANTUMセル、6本バスバー仕様)
端子ボックス	保護クラスIP 67(バイパスダイオード付き)
ケーブル	太陽電池用ケーブル4mm ²
コネクタ	Staubli社 MC4、Hanwha Q CELLS社 HQC4、 Tonglin社 TL-Cable01S、Amphenol社 UTX : すべてIP68

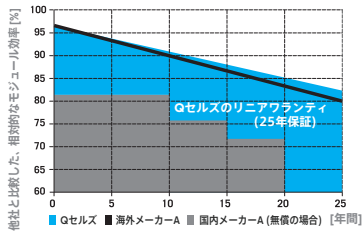


電気特性

パワークラス(+5/-0W)			315
標準テスト条件(STC:1000W/m ² 、25±2°C、AM1.5Gスペクトル)での性能 ¹			
公称最大出力	P _m	[W]	315
公称短絡電流	I _{sc}	[A]	9.96
公称開放電圧	V _{oc}	[V]	40.65
公称最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	9.52
公称最大出力動作電圧	V _{pm}	[V]	33.10
モジュール変換効率(公称出力)	η	[%]	≥18.9
公称動作条件(NOC:800W/m ² 、NMOT、AM1.5Gスペクトル)での性能			
最大出力	P _m	[W]	235.0
短絡電流	I _{sc}	[A]	8.02
開放電圧	V _{oc}	[V]	38.26
最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	7.50
最大出力動作電圧	V _{pm}	[V]	31.34

¹ STCの測定公差: P_m±3%; I_{sc}、V_{oc}±5%(IEC 60904-3に基づく)

Qセルズの性能保証

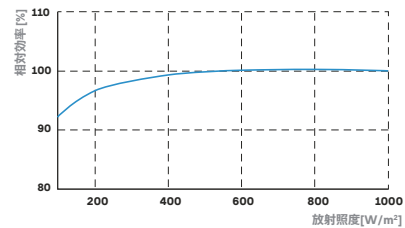


2016年現在。ハンファQセルズジャパン調べ。

初年度保証値 公称最大出力の97%を保証
2年目～25年目 毎年0.6%の出力低下を下限に出力を保証
25年目の保証値 公称最大出力の82.6%を保証

全データは測定公差を含みます。
詳しくはハンファQセルズジャパン株式会社の保証書をご参照ください。

低照度時の性能



標準テスト条件(STC:1000W/m²、25°C)との比較した際の低照度条件下での標準的なモジュール性能。

温度係数

短絡電流(I _{sc})の温度係数	α	[%/°C]	+0.04	開放電圧(V _{oc})の温度係数	β	[%/°C]	-0.28
公称最大出力(P _m)の温度係数	γ	[%/°C]	-0.39	公称動作モジュール温度	NMOT	[°C]	43±3

システム設計基準

最大システム電圧	V _{sys}	[V]	1000	安全等級	II
最大逆電流	I _r	[A]	20	耐火等級	C
耐風圧荷重/耐積雪荷重		[Pa]	4000/5400	許容連続使用温度	-40°C ~ +85°C

適合および認証

IEC 61215:2016; IEC 61730:2016、適用クラス II



注意: 設置時には設置マニュアルに従う必要があります。この製品の正しい設置及び使用方法の詳細については、「設置および運転マニュアル」を参照していただくか、技術サービスにお問い合わせください。

ハンファQセルズジャパン株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4-10-1 ハンファビル

TEL 0120-322-001 | FAX (03) 5441-5913 | EMAIL q-cells-japan@hqj.co.jp | WEB www.q-cells.jp

Q CELLS

Engineered in Germany